

市民公開講座アンケートより 質疑応答集③

Q. IBD に使われているお薬で、耐性菌の発症報告例がありましたら教えてください。

A. IBD の治療には通常、抗生物質は使用しません。したがって耐性菌の心配はありません。ただし、痔瘻のある方やお腹の中に感染（膿瘍）がある方は抗生物質を使うことがあります。この抗生物質は肺炎など他の感染症に使われるものと同じで、同様の耐性菌を発症することはあります。

Q. 突然の大量下血に驚いて受診し即入院、虚血性大腸炎と診断。原因不明でしたが、主にどういった時点で発症するのでしょうか。

A. 虚血性大腸炎は突然の腹痛と下血を特徴とします。大腸の一部で血液の流れが悪くなることによって起こります。若い女性の方で便秘のひどい方に時にみられます。また、糖尿病の方、血液が凝固しやすい方や過去にお腹の手術を受けている方などでもみられます。しかしながら原因不明の場合も多くあります。

Q. 健診施設に勤務している看護師です。バリウム検査を申し込んでいる IBD の患者さんが主治医に確認していない場合、バリウム検査をやるかどうかの判断に困る場合があります。判断基準などあれば教えてください。胃カメラに変更できる場合は変更しますが、胃カメラを拒否される場合など、どのような病態や内服薬でしたら実施可能でしょうか。

A. IBD の患者様がバリウム検査を行う際、通常大きな影響はありません。特に寛解期の方はバリウム検査を受けても問題ありません。検査後の下剤によって一時的に下痢が起こることはありますが、腸の炎症が強くなることはありません。しかしながら腸に強い炎症がある時期ではバリウムより内視鏡による検査をされた方が良いでしょう。